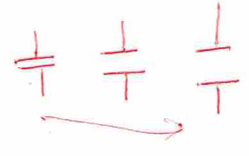
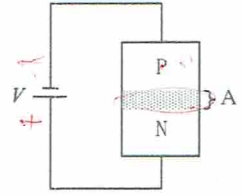


B-2 次の記述は、可変容量ダイオードの動作原理について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- 1) 可変容量ダイオードは、図に示すように、PN接合ダイオードと同じ内部構造であり、このPN接合面付近では、多数キャリアが互いに他の領域に移動する。このため、PN接合面付近にはキャリアの 存在しない 層Aが生ずる。Aを イ という。 空乏層
- 2) Aを挟んで、P形半導体中には 正 の電荷、N形半導体中にはその逆の電荷が蓄えられるので、PN接合ダイオードは静電容量として働く。
- 3) PN接合に逆方向電圧V[V]を加えるとAの幅は、Vが大きいほど広がるので、静電容量はVが大きくなると エ なる。 小さく
- 4) 可変容量ダイオードは、 オ とも呼ばれている。



24185

- | | | | | |
|--------|---------|-------|-------|-------------|
| 1 負(-) | 2 存在しない | 3 大きく | 4 空乏層 | 5 バラクタダイオード |
| 6 正(+) | 7 充滿した | 8 小さく | 9 導電層 | 10 ガンダイオード |